

S-TEAM 教育推進事業 「STEAM」 推進プロジェクト
外部連携支援事業（学校活用型）実施報告書

学校名	北海道江差高等学校
実施日時	令和5年12月15日（金） 13:10～15:10
講師	<p>（所属）北海道大学観光学高等研究センター （職・氏名）客員教授 遠藤 正 （連絡先電話）090-9757-5176 （電子メール）tadashiendo2@gmail.com</p>
実施概要	<p>1 ねらい</p> <p>本校2年次の地域学「OKAERe 南ひやま学」における成果報告会で、探究の学びをより充実させるため、各ゼミの発表に対する講評や観光学の視点からの講義を通して、2年次生がこれまでの取組を振り返る機会にするとともに、次年度ゼミ活動に取り組む1年次生が活動への見通しをもてるようにする。</p> <p>2 日程</p> <p>13:00～13:10 講師紹介、発表開始 13:10～14:00 生徒の発表に対する助言、講評 14:10～15:10 講義</p> <p>3 講義、実習等の概要</p> <p>各ゼミの取組に対する講評やその改善点等、地域の課題解決に向けた探究の意義、探究の過程（プロセス）についての考え方や探究活動を進めるための方法等について、講師が助言及び講義を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="448 1305 772 1547" style="text-align: center;">  <p>【生徒による成果報告】</p> </div> <div data-bbox="807 1305 1131 1547" style="text-align: center;">  <p>【ゼミ講師等関係者の観覧】</p> </div> <div data-bbox="1166 1305 1490 1547" style="text-align: center;">  <p>【遠藤教授による講義】</p> </div> </div> <p>4 成果（生徒・教員の変容及びねらいの達成状況等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々のゼミの取組について、具体的な助言をもらうことで、2年次生が自身の探究活動を振り返るとともに、他のゼミへの助言を聞くことで、探究の考え方やその意義について理解を深めることができた。 ・地域の課題探究の意義や探究活動を進めるポイント等に係る講義により、1年次生が、探究活動の充実に向けた見通しをもつことができた。 ・教員及びゼミ講師が、今後探究活動の指導を行う上で参考となる視点や生徒への支援のポイント等を学ぶことができた。